



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社ピーバンドットコム
 コード番号 3559 URL <https://www.p-ban.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 田坂 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 上田 直也

TEL 03-3265-0343

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,473	11.2	206	26.4	210	27.6	155	43.5
29年3月期第3四半期	1,324		163		164		108	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	70.86	62.97
29年3月期第3四半期	53.02	

(注)1. 当社は、平成28年8月15日付で普通株式1株につき5株の株式分割を、平成28年11月10日付で普通株式1株につき600株の株式分割を行っております。期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 前第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できなかったため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,046	730	69.8
29年3月期	598	296	49.6

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 730百万円 29年3月期 296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,940	6.0	233	1.5	236	7.2	171	7.4	78.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	2,190,000 株	29年3月期	2,190,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	株	29年3月期	株
----------	---	--------	---

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	2,190,000 株	29年3月期3Q	2,040,000 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成28年8月15日付で普通株式1株につき5株の株式分割を、平成28年11月10日付で普通株式1株につき600株の株式分割を行っております。平成29年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前第3四半期累計期間の期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

一方、世界経済は、先進国の保護主義的な政治圧力の高まりや、中東・東アジアの地政学的リスクなど、依然として先行きは不透明な状況が続いています。その中で電子工業を取り巻く環境としては、自動車の電装化や、IoT（インターネットオブシングス）の進展、高機能スマートフォンなどが市場を牽引し、半導体や液晶などの電子部品、また、通信機器や計測器など産業用電子機器の需要拡大で、わずかながらも成長速度を増しております。それらに後押しされる形で、当社が所属する電子回路基板産業も堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社ではこれまで培ったウェブ・マーケティングのノウハウや実績を元に、「検索エンジン最適化（SEO対策）」の取り組みや、「インターネット広告（リスティング広告）」を中心に、新規会員登録（リード顧客）の獲得活動を積極的に展開致しました。

これらの施策を実施したことにより、当第3四半期累計期間に新規会員3,272名の登録（リード顧客）（※1）を獲得し、当第3四半期会計期間末の会員登録数は47,867名となりました。

また、当社の主力事業である基板製造サービスに対するお客様からの信頼を積み重ねてきた結果、サービスの水平展開が進み、プリント基板の設計・製造・実装サービスまでを一括でご注文いただく「ワンストップ・ソリューション（※2）」の利用が拡大しました。

さらに、株式公開による知名度と社会的信用度の向上も一因し、大手・中堅企業からの受注が増加、加えて量産案件の受注も増加しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は新規顧客の増加及び既存顧客の顧客単価の増加により1,473,124千円（前年同期比11.2%増）となりました。売上総利益は、国内外の仕入先多様化による利益率の改善、さらに販売費及び一般管理費の抑制努力を行いました。その結果、営業利益は206,625千円（同26.4%増）、経常利益は210,067千円（同27.6%増）、四半期純利益は155,172千円（同43.5%増）となりました。

なお、当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（※1）新規会員登録（リード顧客）：当社サービスの無料の会員登録をいただくことで、顧客のニーズを把握して、きめ細かいサービスの提供が可能となります。会員には、無料メールマガジンの購読などのメリットがあります。

（※2）ワンストップソリューション：必要になる作業を一度の手続きで全て完了することが出来るサービスを意味します。当社のサービスは、プリント基板の設計、製造、部品実装までウェブ上で簡単に一括で注文手続きを行うことができます。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は1,046,670千円となり、前事業年度末と比較して133,160千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金123,759千円、商品4,657千円が増加したこと等によります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は315,889千円となり、前事業年度末と比較して22,012千円の減少となりました。これは主に、買掛金が23,923千円増加した一方、未払金17,302千円、未払費用5,032千円、未払法人税等27,771千円、未払消費税等7,353千円が減少したこと等によります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は730,780千円となり、前事業年度末と比較して155,172千円増加となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益により155,172千円増加したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、平成29年5月15日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	593,006	716,766
受取手形及び売掛金	234,998	235,445
商品	15,428	20,149
その他	13,958	15,002
貸倒引当金	△5,429	△5,371
流動資産合計	851,963	981,993
固定資産		
有形固定資産	3,697	4,325
無形固定資産	27,742	29,976
投資その他の資産		
その他	30,137	30,438
貸倒引当金	△30	△64
投資その他の資産合計	30,106	30,374
固定資産合計	61,546	64,676
資産合計	913,509	1,046,670
負債の部		
流動負債		
買掛金	198,521	222,445
未払法人税等	56,209	28,437
賞与引当金	1,268	10,969
その他	74,764	45,223
流動負債合計	330,764	307,076
固定負債		
退職給付引当金	7,137	8,813
固定負債合計	7,137	8,813
負債合計	337,901	315,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	147,850	147,850
資本剰余金	113,850	113,850
利益剰余金	313,508	468,680
株主資本合計	575,208	730,380
新株予約権	400	400
純資産合計	575,608	730,780
負債純資産合計	913,509	1,046,670

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,324,520	1,473,124
売上原価	891,274	972,356
売上総利益	433,245	500,768
販売費及び一般管理費	269,820	294,143
営業利益	163,425	206,625
営業外収益		
協賛金収入	3,180	3,300
受取利息	0	2
その他	550	767
営業外収益合計	3,731	4,069
営業外費用		
株式公開費用	2,000	—
支払利息	79	—
為替差損	407	617
その他	13	10
営業外費用合計	2,500	628
経常利益	164,656	210,067
特別利益		
保険解約益	—	9,505
特別利益合計	—	9,505
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	164,656	219,572
法人税、住民税及び事業税	58,350	62,881
法人税等調整額	△1,863	1,517
法人税等合計	56,486	64,399
四半期純利益	108,169	155,172

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。